

平成19年3月期 中間連結業績 補足資料

(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

1. 中間連結業績

(億円)

	18/3期 中間実績	19/3期 中間実績	増 減		業績予想 中間期	増減 金額
			金額	率		
売上高	792	762	-30	-3.8%	790	-28
(国内)	698	675	-23	-3.3%	707	-32
(海外)	94	87	-7	-7.5%	83	+4
営業利益	34	30	-4	-12.0%	30	-
金融収支	-6	-6	-		-6	-
他営業外	5	5	-		4	+1
経常利益	33	29	-4	-12.6%	28	+1
特別利益	8	0	-8		0	-
特別損失	-9	-3	+6		-3	-
税前提利益	32	26	-6	-19.1%	25	+1
法人税等	-16	-6	+10		-10	+4
中間純利益	16	20	+4	+21.3%	15	+5

1) 売上高(前年同期比30億円減収)

- ・国内売上高は23億円の減少。国内農機市場は、農業政策の方向性を見極めようとする動きから、買い控えと見られる現象が生じ、低調に推移。農業機械で26億円の減収。
- ・海外売上高は7億円の減少。主に、北米市場で前年同期に新型トラクターの出荷が先行したこと等の影響。

2) 営業利益、経常利益(前年同期比4億円減益)

- ・減収による粗利益の減少などにより、4億円減益。

3) 中間純利益(前年同期比4億円増益)

- ・税負担の減少などにより、4億円増益。

(補足：売上内訳)

(億円)

	18/3 期 中間実績	19/3 期 中間実績	増減	業績予想 中間期	増減 金額
農業機械	365	339	-26	365	-26
作業機・部品	159	156	- 3	159	- 3
施設工事	17	30	+13	11	+19
その他	157	150	- 7	172	-22
国内 計	698	675	-23	707	-32
北 米	41	34	- 7	37	- 3
欧 州	38	35	- 3	29	+ 6
アジア	5	5	-	5	-
中 国	1	4	+ 3	4	-
豪州他	2	2	-	1	+ 1
製品 計	87	80	- 7	76	+ 4
補修部品	5	5	-	5	-
その他	2	2	-	2	-
海外 計	94	87	- 7	83	+ 4
合 計	792	762	-30	790	-28

2. 平成 19 年 3 月期 通期連結業績予想

・18 年 5 月 18 日に発表した平成 19 年 3 月期の通期業績予想を、以下の通り修正致します。

1) 連結通期業績予想

(億円)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		18/3 期 通期実績	修正比 増減
			金額	率		
売上高	1,640	1,600	-40	-2.4%	1,617	-17
（国内）	1,430	1,415	-15	-1.0%	1,412	+3
（海外）	210	185	-25	-11.9%	205	-20
営業利益	65	55	-10	-15.4%	74	-19
経常利益	60	50	-10	-16.7%	68	-18
当期純利益	35	25	-10	-28.6%	37	-12

2) 個別通期業績予想

(億円)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		18/3 期 通期実績	修正比 増減
			金額	率		
売上高	940	910	-30	-3.2%	937	-27
営業利益	29	19	-10	-34.5%	31	-12
経常利益	33	23	-10	-30.3%	38	-15
当期純利益	20	19	-1	-5.0%	39	-20

3) 修正の理由

(1) 売上高

- ・国内農機市場は、引続き厳しい状況が続くものと予想されます。このような状況下、当社は積極的に新商品を投入し、農機売上の確保に努めますが、補修部品などの売上は減少する見込みです。
- ・一方、輸出については、北米取引先の在庫政策の変更により、従来出荷が集中していた第4四半期が平準化され、平成19年1～3月の売上高が当初業績予想から減少する見通しです。

(2) 営業利益～当期純利益

- ・収益面については、売上高の減少に伴う粗利減に加え、在庫圧縮を図るための生産調整を実施すること等の理由により、当初業績予想から減益となる見通しです。

以 上